

令和4年度登録手話通訳者認定試験 手話通訳技能試験問題  
手話の読取り（口頭）

「ホノルルマラソン」

17年前、ホノルルマラソンに参加しました。42.195キロのフルマラソンに参加するのは初めてだったので、完走できる自信はありませんでした。そして、いろいろなハプニングもありました。まずは、スタート前のことです。朝食用のバナナを、食べる直前に根元から丸ごと落としてしまいました。慌ててコンビニを探して、何とか朝食のバナナを手に入れることができました。しかし、コンビニを出たとき、目の前の交差点で自動車事故を目撃してしまったのです。煙を上げる車を前に、悪いことが続いているし、なんだか自分にも災難が降りかかるのではと不安がよぎりました。そしてスタートしました。最初の給水所までたどり着いたときには、まだ喉が渴いていなかったのですが、コップの水を頭からかけてしまったら、なんと用意されていた水が冷えていたのです。まだ日の出前の時間帯だったので体温が奪われてしまい、あまりの寒さに焦りました。いろいろありましたが、へとへとになりながらも7時間台の記録で何とか無事に完走することができました。何だか空もいつもと違って晴れやかで、完走の達成感で満たされました。

令和4年度登録手話通訳者認定試験 手話通訳技能試験問題  
手話の読取り（書取り）

「ろうグループホーム」

ろう当事者が高齢になったときに、老人ホームに入りたくても入れない状況を目の当たりにしました。そこで何とかしなければと役員会で協議をし、グループホーム建設に乗り出すことにしました。東京都や区役所と交渉を重ねましたが、都から承認にあたり予め土地を確保するようにとの条件の提示がありました。やっとのことで土地を確保し、2018年2月1日に待望のグループホームを開所することができました。グループホームの利用者は5人で、私は夜間支援者として夜9時から翌朝の6時まで働いています。主な仕事は、利用者の見守りです。例えば、トイレに行く回数かどうか、体調不良はないかなど確認して、支援の内容を記録します。利用者が、健康に暮らせるよう働いています。他にも、火災予防のために、ホーム周囲にごみなどがいないか厳重に見回りなども行います。この仕事は、生涯続けたいと思います。